

平成 30 年度橘小学校経営方針

1 学校教育目標

学校教育目標
「人間性豊かで心身共に健康で調和のとれた明るくたくましい子ども」の育成

学校テーマ・合言葉
かがやけ（自立） ひびけ（共生） たちばなキッズ ～ あいさつができる すすんではたらく だれにもやさしい ～

めざす児童像			
た たくましく 明るく生きる 子ども （体・徳）	ち 知恵を出し合い 創造する子ども （知）	ば 場に合わせ 最後まで頑張る 子ども （徳・体）	な 仲良く助け合う 心豊かな子ども （徳）

めざす学校像			
わくわく授業が 展開される学校	子どもが安心して 過ごせる学校	職員の意欲があ ふれる学校	地域に開かれ信 頼される学校

めざす職員像			
子どもと寄り添 う職員 ・子どもと共に 考える、動く、 汗を流す ・子どもが放つ 信号や声に目 や耳を傾ける	互いに助け合い、 協力し合う職員 ・共通理解、共通 実践に力を注ぐ ・自分のことだけ でなく、全体や 回りのことにも 気を配る	研修と実践を続け る職員 ・授業を見せ合い 授業力を高める ・自分なりのテー マやビジョンを もって教育活動 を展開する	家庭、地域と手 をとり合う職員 ・保護者や地域 の方と悩みや 喜びを共有す る ・地域行事に参 加する

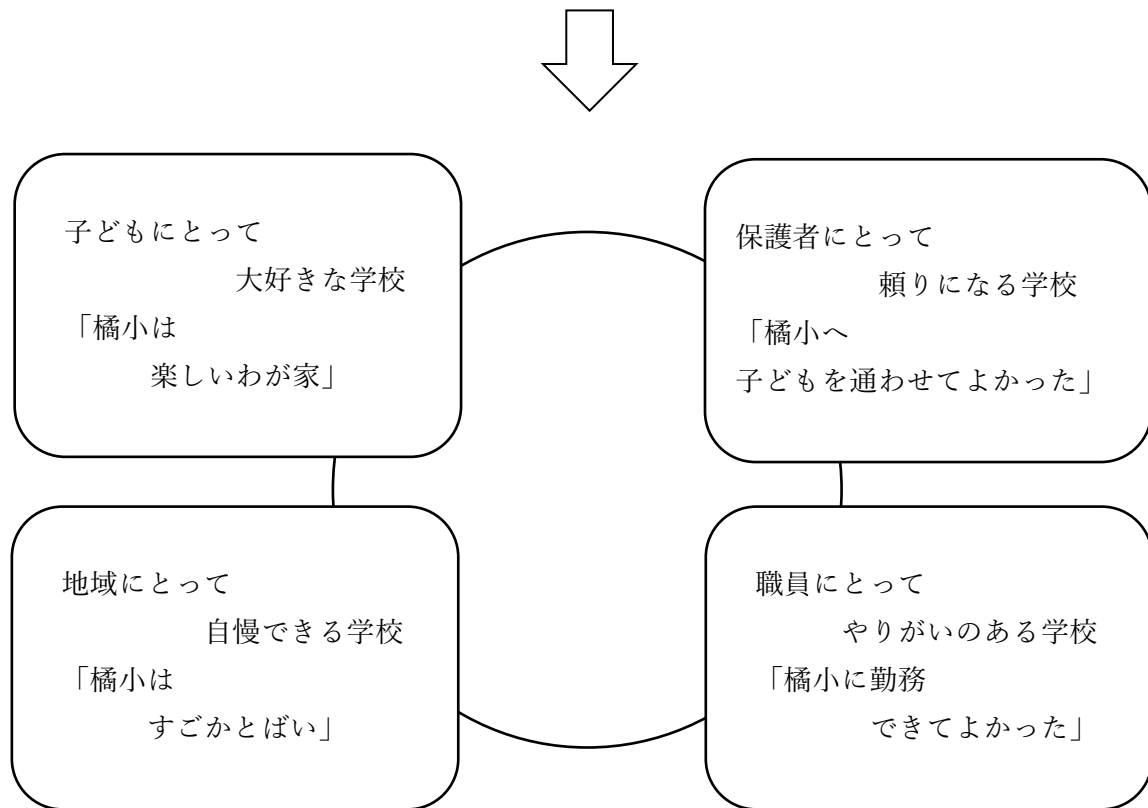
2 学校経営方針

学校経営方針

- (1) 児童を中心に据え、「生きる力」を育む教育活動を推進する。
- ・ 確かな学力の向上
 - ・ 人権教育・平和教育の推進
 - ・ 命を大切にした豊かな心の育成
 - ・ 道徳教育・特別支援教育の充実
 - ・ 健康・安全教育の推進
 - ・ 基本的な生活習慣の育成と生活指導の充実
- (2) 教師の連携により効果的な組織活動を行い、学校教育目標の達成に努める。
- ・ 同学年会の充実と各学年の連携の推進
 - ・ 校内における報告・連絡・相談・進言体制の確立
 - ・ 教育環境の整備と有効な活用
- (3) 学校・地域の実態を踏まえ、家庭・地域との連携を深めるとともに、開かれた学校づくりに努める。
- ・ 授業参観や学校行事の参観による児童理解の共有化
 - ・ P T A 活動や地域行事への積極的な参加
 - ・ 地域人材活用により開かれた学校づくりの推進
 - ・ 学校・学年だより、ホームページ等による情報発信
 - ・ 学校評価による学校教育の改善
 - ・ 小中連携・幼保小連携の推進

学校の姿勢

学校の姿勢			
<p>ひたむきな教育実践</p> <hr/> <p>・ 学校経営方針に基づく地道な実践</p>	<p>情報公開と説明責任</p> <hr/> <p>・ 各通信、学校評価、ホームページの充実</p>	<p>地域教育力の活用</p> <hr/> <p>・ ネットワーク、地域の方々の活用</p>	<p>関係機関の活用</p> <hr/> <p>・ 教育委員会、子育て支援課、児童相談所等との連携</p>



3 本年度の努力事項

- (1) 知恵を出し合い創造する子ども（知）・場に合わせ最後まで頑張る子ども
 - ・子どもが問題解決の意識を持つめあてやまとめの徹底・継続
 - ・自分の考えを述べ合う言語活動の充実
 - ・読書活動の充実
- (2) 仲良く助け合う心豊かな子ども（徳）・場に合わせ最後まで頑張る子ども
 - ・あいさつ・返事の徹底・継続
 - ・スリッパ並べの徹底・継続
 - ・相手を思い、動く子どもの育成
- (3) たくましく明るく生きる子ども（体）・場に合わせ最後まで頑張る子ども
 - ・無言清掃の徹底・継続
 - ・給食残滓ゼロへの挑戦

4 第3次長崎市教育振興基本計画との関連

第3次長崎教育振興基本計画	本校の経営方針
<p>G1-1 確かな学力の向上を図ります</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 言語活動の充実 ○ ICT 機器の活用推進 ○ 環境教育の充実 ○ 学習支援の充実 ○ 英語教育の充実 <p>G1-2 健やかな心と体を育成します</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な体験活動の充実 ○ 平和教育・人権教育の推進 ○ 読書活動の推進 ○ 道徳教育の推進 ○ 基本的な生活習慣の定着推進 ○ 特別な支援を必要とする子どもや保護者への相談体制の推進 ○ 幼児期教育の充実 <p>G1-3 学校・家庭・地域の連携による教育の充実を図ります</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の大人の連携強化 ○ 学校公開の推進 ○ 学習支援の充実 ○ 幼保小、小中、中高の連携推進 ○ 情報モラル教育の推進 ○ ファミリープログラムの推進 ○ 教育課題に対応した教員研修の充実 <p>G1-4 子どもが安全・安心に学べる教育環境を整備します</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育環境整備の推進 ○ 学校における子どもの安全確保の充実 ○ 就学に必要な援助の実施 	<p>1 児童を中心に据え、「生きる力」を育む教育活動を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 確かな学力の向上(G1-1) ・ 人権教育・平和教育の推進(G1-2) ・ 命を大切にした豊かな心の育成(G1-2) ・ 特別支援教育の充実(G1-2) ・ 健康・安全教育の推進(G1-2、G1-4) ・ 基本的な生活習慣の育成と生活指導の充実(G1-2) <p>2 教師の連携により効果的な組織活動を行い、学校教育目標の達成に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同学年会の充実・各学年の連携の推進(G1-1、G1-2)) ・ 校内における報告・連絡・相談・進言体制の確立(G1-3) ・ 教育環境の整備と有効な活用(G1-4) <p>3 学校・地域の実態を踏まえ、家庭・地域との連携を深めるとともに、開かれた学校づくりに努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業参観や学校行事の参観による児童理解の共有化(G1-1、G1-2、G1-3) ・ P T A 活動や地域行事への積極的な参加 ・ 地域人材活用により開かれた学校づくりの推進(G1-3) ・ 学校・学年だより、ホームページ等による情報発信(G1-3) ・ 学校評価による学校教育の改善(G1-3) ・ 小中連携・幼保小連携の推進(G1-3)